

支援プログラム

越谷市児童発達支援センター

ぐんぐん・のびのび

作成日 令和8年4月1日

○理念

発達に支援が必要なお子さんが、その子らしく成長できるよう、地域社会への参加及びインクルージョンの推進に努める。お子さん一人ひとりの意思及び人格を尊重し、お子さんの立場に立った支援を行う。

また、保護者の思いに寄り添い、安心して子育てができるよう相談、専門的な助言、その他必要な支援を行う。

○支援方針

安心できる環境で、様々な活動や様々な人と関わる経験ができるよう支援する。お子さんの年齢や発達の段階に応じた集団支援を行っていく。

○療育時間

- ・センター開所時間 8時30分～17時
- ・ぐんぐん 9時45分～14時45分
- ・のびのび 14時00分～15時45分

○送迎の有無

- ・ぐんぐん あり（送迎バス運行/市内数か所バス停）
- ・のびのび なし



支援内容 ぐんぐん 本人支援 5領域支援プログラム

【健康・生活】

- 睡眠、食事、排泄等の基本的な生活習慣を形成し、健康状態の維持に必要な生活リズムを身につけられるよう支援する。
- 生活に必要な身辺自立に向けた、生活スキルを獲得できるよう支援する。

【運動・感覚】

- 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や基本的な動作の獲得（筋力の維持・強化、拘縮・変形の予防）ができるように支援する。
- 感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う。

【認知・行動】

- 一人ひとりの認知の特性を理解し、様々な感覚を十分活用して、情報を適切に取得できるように支援する。
- 物の機能や属性、大小、数、空間、時間等様々な概念の形成を図り、適切な認知や行動の手掛かりとなるよう支援する。

【言語・コミュニケーション】

- ことばによるコミュニケーションだけでなく、表情や身振り等のやり取りが行える等基礎的な力を身につけることができるように支援する。
- 自分の思いを様々な表出表現したり、相手の思いを受けとめたりできるよう支援する。

【人間関係・社会性】

- 遊びを通して人の動きを模倣することで、社会性や対人関係の芽生えを支援する。
- 一人遊びから並行遊び、役割分担やルールのある遊び（共同遊び）を通して、段階的に社会性の発達を支援する。



○家族支援

保護者研修会の開催（ぐんぐんサロン）

親子通園を通して、子どもの育ちを保護者と共有し相談やアドバイスをします。

○移行支援

市内保育園との交流保育。

○地域支援・地域連携

市内保育園との交流保育。他事業所等、関係機関との連携・情報提供を行う。

○職員の質の向上

各種勉強会。内部研修の開催、外部研修への参加。

○主な行事等

入園式・始園式 遠足 土曜参観 七夕会 納涼会 運動会 芋煮集会

おたのしみ会 ひなまつり お別れ会 卒園式 誕生日会（毎月）